

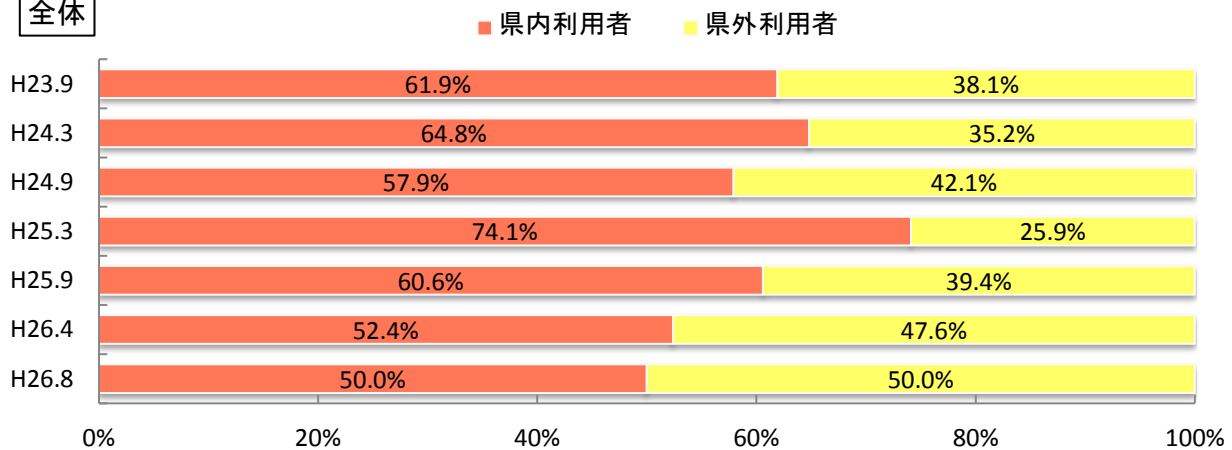
## 平成26年度 第2回 信州まつもと空港搭乗者アンケート調査 (札幌便・福岡便) (平成26年8月25日～31日) における利用者の動向

- |          |                             |
|----------|-----------------------------|
| 1 実施期間   | 平成26年8月25日(月)～31日(日)        |
| 2 調査方法   | 信州まつもと空港搭乗待合室で配布し同室内で回収する方式 |
| 3 調査対象   | 信州まつもと空港定期便の出発便の搭乗者         |
| 4 有効回収票数 | 札幌便 212 福岡便 204票 合計 416票    |

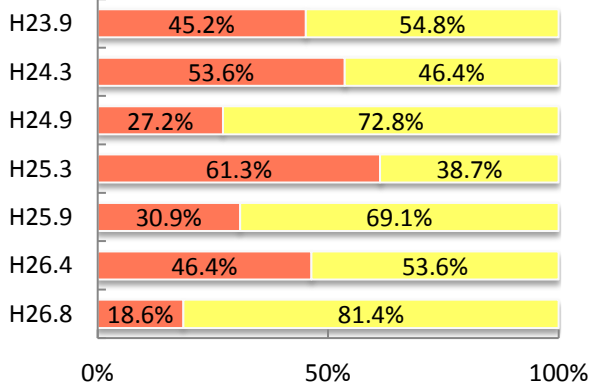
### 【県内・県外利用者の状況】

定期便全体では、県内利用者の割合が50.0%、県外利用者の割合が50.0%となった。路線別では、福岡便では、県内利用者の割合が18.6%、県外利用者の割合が81.4%となっており、県外利用者の割合が過去最高の割合を示した。札幌便では、県内利用者の割合が80.2%、県外利用者の割合が19.8%となっており、過去の調査と同様に県内利用者の割合が高くなっている。

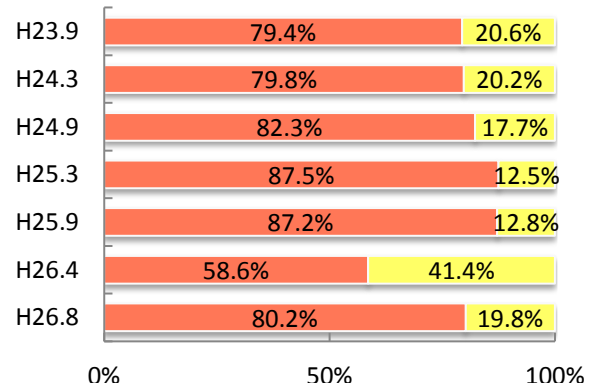
#### 全体



#### 福岡便



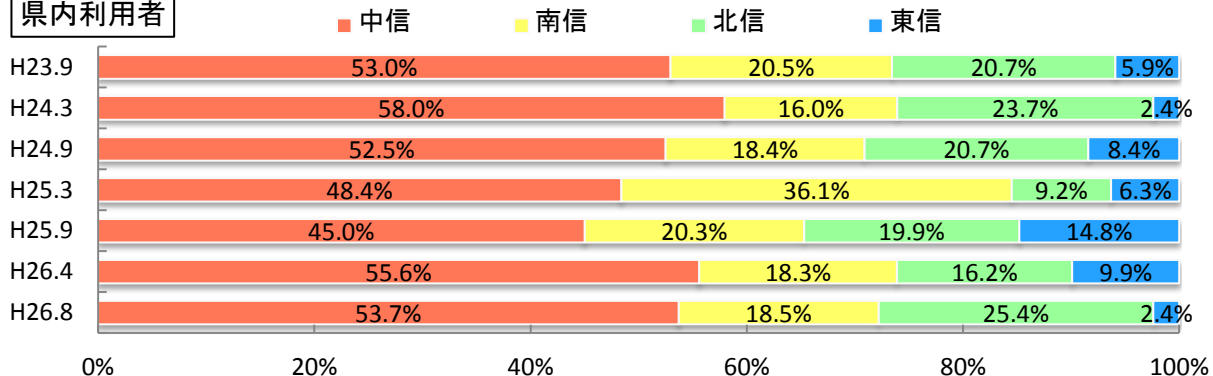
#### 札幌便



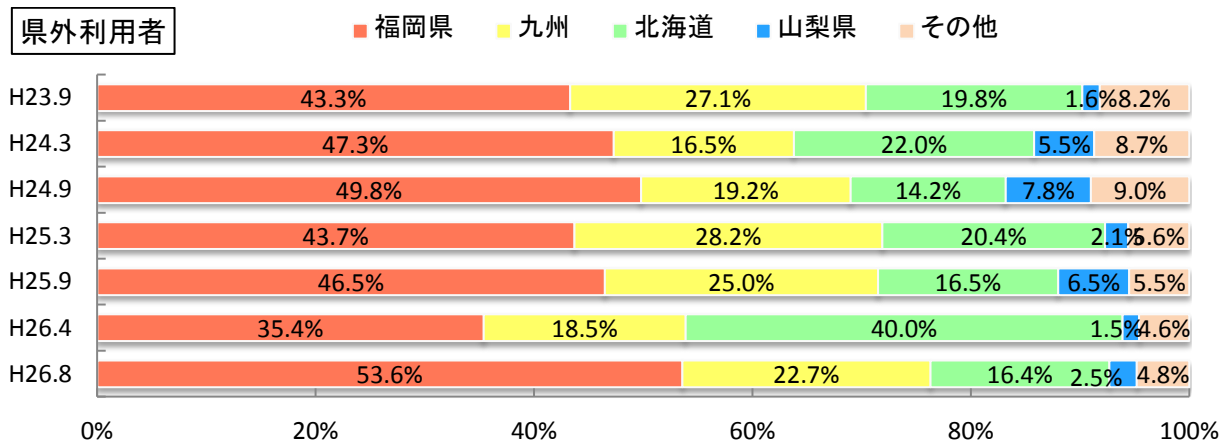
## 【利用者の居住地】

居住地地別に見ると、県内利用者では中信が53.7%と約半数を占め、南信の18.5%と合わせて前回調査と同程度となっている一方、北信が25.4%と大きく割合を伸ばした。県外利用者では福岡県が53.6%と過去最高の割合となっており、過去の調査と同様に福岡も含めた九州地区からの利用者が高い傾向を示している。

### 県内利用者



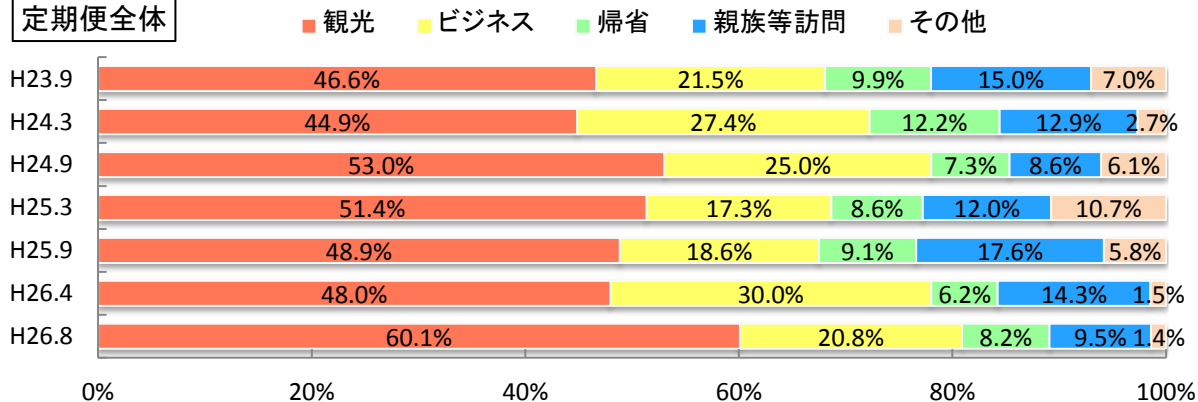
### 県外利用者



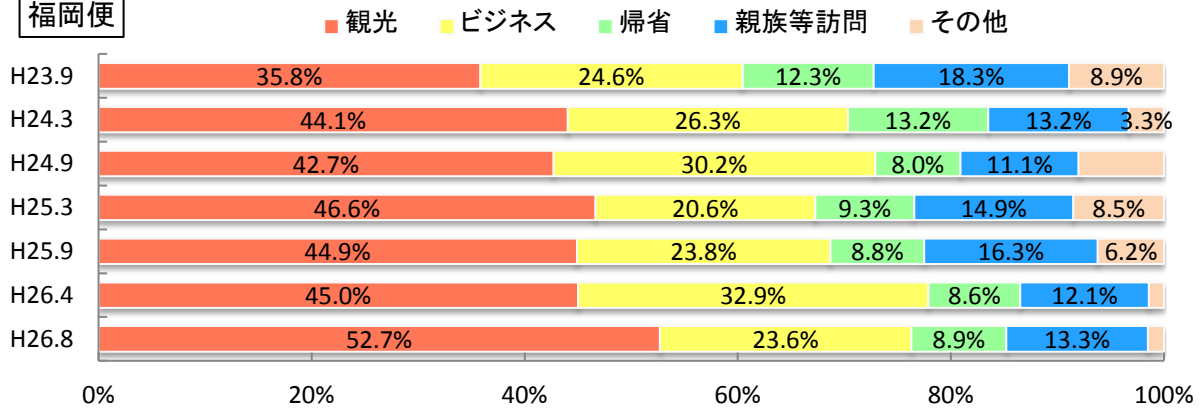
## 【旅行目的】

観光目的について、定期便全体では60.1%となっており、過去の調査と比較して、最も高い割合を示す結果となった。特に札幌便では、67.3%と顕著であり、約7割を占める結果となった。福岡便では、ビジネス目的が23.6%、知人・親族等への訪問目的が13.3%と、過去の調査から続く傾向として、一定の割合を示している。

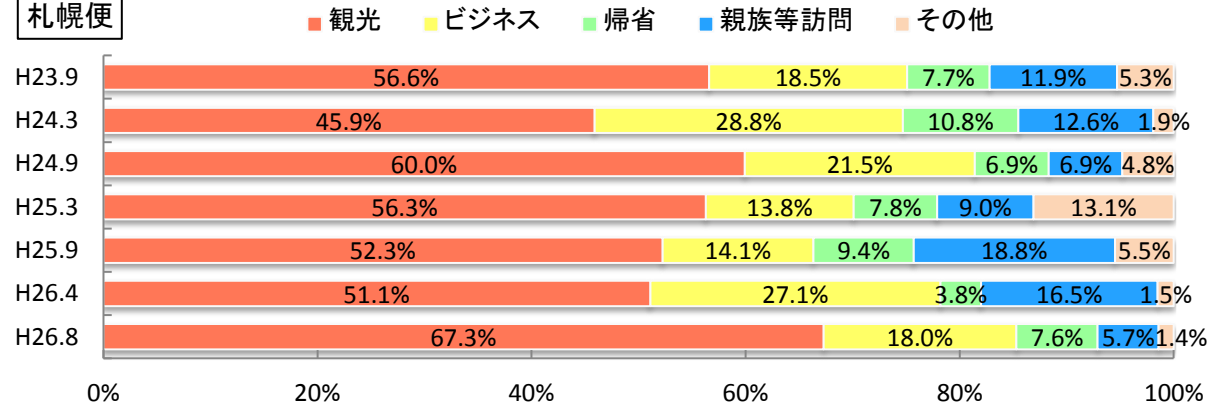
### 定期便全体



### 福岡便

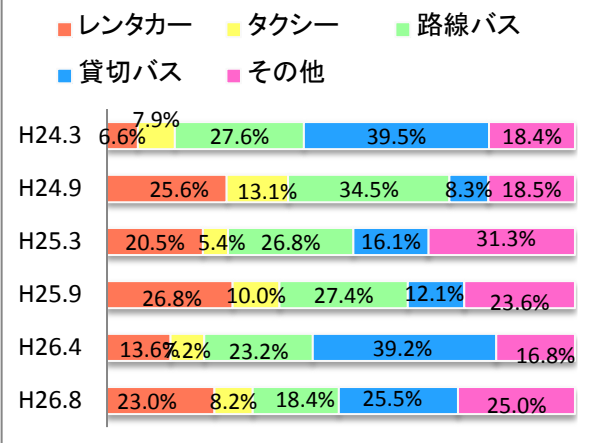


### 札幌便

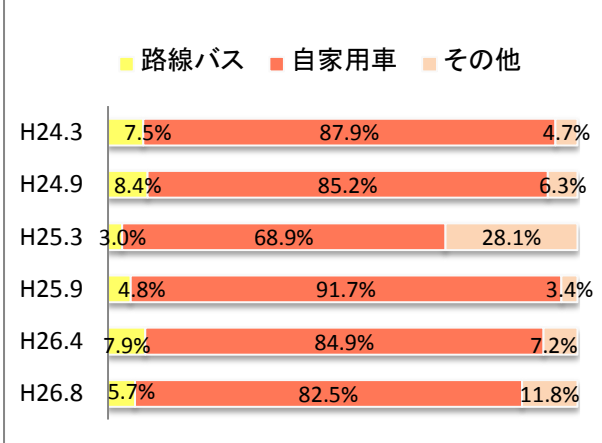


### 【参考:その他調査項目】

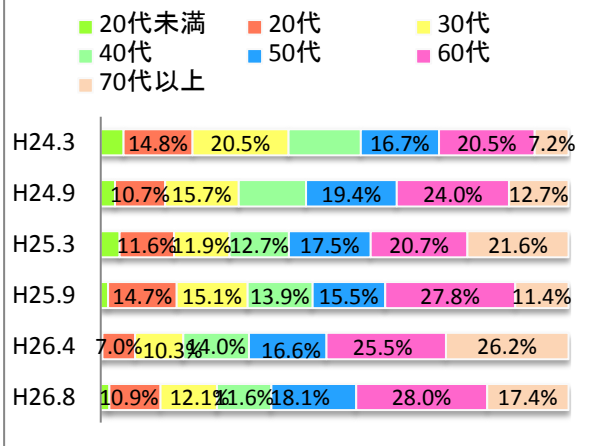
#### 県外利用者 空港からの交通手段



#### 県内利用者 空港までの交通手段



#### 利用者年齢層



#### 旅行日程

